

地方公共団体情報システムの標準化・共通化 に関する緊急要望

令和7年2月17日(月)

令和7年2月17日、三重県町村会は、三重県市長会と共に、地方公共団体情報システムの標準化移行に伴う運用経費の負担が増加することは、財政状況が厳しい市町において大きな負担となることから、三重県に対し、国の責任において将来にわたり市町に対する財政措置を行うことを国に働きかけるよう要請した。

三重県側からは、服部副知事、横山デジタル推進局長等が参加し、町村会からは加藤副会長、市長会からは鈴木会長が参加した。

要請活動は要望書の手交から始まり、鈴木市長会会長と加藤副会長による要望内容についての主旨説明の後、服部副知事との意見交換を行った。



(加藤副会長・服部副知事・鈴木市長会会長)

